

平成30年11月9日
宇宙開発戦略推進事務局

準天頂衛星の安否確認サービスを使った訓練実施について (11月11日 和歌山県串本町防災訓練)

準天頂衛星（みちびき）は11月1日に正式サービスを開始したところですが、11月11日に和歌山県串本町で実施される防災訓練において、みちびきの有する防災機能の一つである「安否確認サービス（Q-ANPI）」を使った訓練が実施されますので、お知らせします。（別添）

内閣府としては、本訓練に参加する地域住民の皆様に実際に安否確認サービスを利用してもらい、みちびきの防災機能の有用性を体験してもらうことにより、今後の自治体などにおける準天頂衛星の有する防災機能の利用が促進されることを期待しています。

取材：取材可。取材を希望される方は、以下の〈取材受け入れ先〉に集合ください。

〈取材受け入れ先〉

和歌山県串本町大島小学校（和歌山県東牟婁郡串本町須江1577-11）
訓練実施時間9：00～12：00頃まで

〈問い合わせ先〉

準天頂衛星システムサービス株式会社（QSS）

電話：042-333-5573

（平日12：00-13：00・土日祝日・年末年始除く）

e-mail：support@qzss.jp.nec.com

内閣府宇宙開発戦略推進事務局

準天頂衛星システム戦略室 担当：川津泰彦

電話：03-6257-1778、1779（直通）

070-2813-2018（夜間土日）

『みちびき』衛星安否確認サービスを使った訓練が実施されます

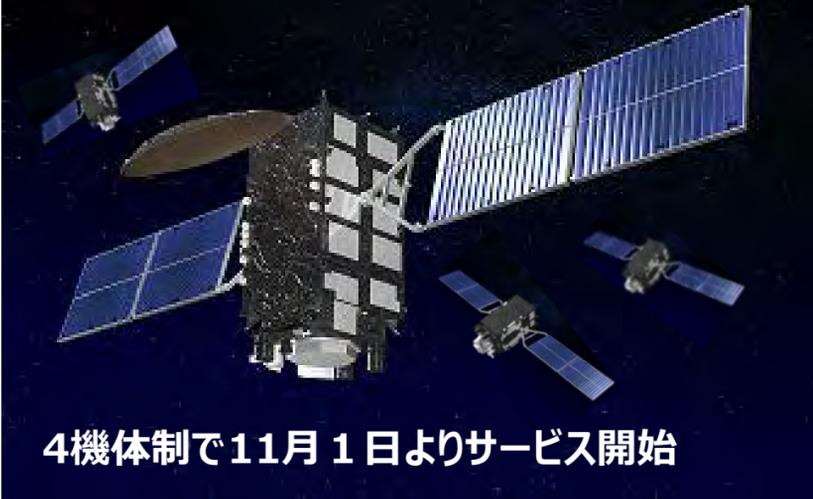
○実施日時と場所：

平成30年11月11日（日曜日）

- ・和歌山県 串本町 大島小学校 9時00分～12時00分頃まで
(和歌山県東牟婁郡串本町須江1577-11)
- ・和歌山県 串本町 古座福祉センター 9時00分～11時00分頃まで
(和歌山県東牟婁郡串本町上野山291-4)

※今回の運用訓練は、串本町が実施する『世界津波の日』地震・津波避難訓練の一環として実施します

「みちびき」準天頂衛星システム



4機体制で11月1日よりサービス開始

※ みちびき(準天頂衛星システム)：日本の天頂付近(準天頂)を通る軌道を持つ人工衛星3機と静止衛星1機を組み合わせて、常に1機以上の衛星を日本の上空に配置することができる日本独自の測位(位置を測定する)衛星システムです。

※ 衛星安否確認サービス(略称Q-ANPI)：『みちびき3号機』(静止衛星)の衛星通信機能を使用した、大規模災害発生時に避難者の安否情報などを収集するサービスです。



インターネット等で避難者や避難所の情報を見ることが出来ます

個人安否情報	
個人番号	09012345678
1ページの表示データ数	30
検索	<input type="button" value="検索"/>
安否情報受信日時	2017-10-23 16:39:28(JST)
個人番号	009012345678
避難所名	大島小学校
利用機関名	和歌山県串本町
避難所位置	33.4673, 135.8245
安否情報	女性;怪我:無し;介護:不要;障がい:無し;妊産婦:いいえ
安否情報受信日時	2017-09-29 16:46:03(JST)
個人番号	009012345678
避難所名	大島小学校
イメージ図	

